

令和4年度 第2回白井市市民参加推進会議

日 時：令和4年10月26日（水）午後1時30分から3時30分

場 所：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

次 第

1 開 会

2 会長あいさつ

3 議 題

（1）令和3年度市民参加の実施状況に対する総合的評価 [資料1・2]

①白井市第3次環境基本計画

②第3次しろい健康プラン策定事業

③第2次行政経営改革実施計画策定事業

4 その他

（1）第3回会議のスケジュール（案）について [資料3]

（2）総合的評価における担当課ヒアリングについて [資料4]

5 閉 会

委員氏名		◎ 良好 25点		◎ 良好 22点		◎ 良好 24点		◎ 良好 24点				
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好 25点		◎ 良好 22点		◎ 良好 24点		◎ 良好 24点				
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 自治体において大変重要な計画について、充実した市民参加をおこなったことが窺えた。アンケートやワークショップ、環境団体へのヒアリングも審議会での議論に十分反映できるタイミングで実施していたことは評価できた。審議会の公募市民の数は少ないものの、他の市民参加の手法で市民意見を取り入れられているため、特に問題がないのではないかと考えられた。 		<ul style="list-style-type: none"> 広く市民の意見を取り入れて、環境基本計画を策定されています。 「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」を公表しているため、市民の意見が基本計画にどのように取り入れられているのかが分りました。可能であれば、審議会やパブリックコメントでの意見もどのように反映しているのか同様に示していただけるとより市民協働参加が進むと思います。 「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」で提示されている意見交換会での意見は、「環境団体等意見交換会」での意見と「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」での意見のいずれでしょうか。非公開で実施しているその他の市民参加の方法の「環境団体等意見交換会」については、その実施の成果をより分かりやすく公開する方が良いと思いました(環境課Facebookなどでも実施報告と意見のまとめを掲載する等)。 		<ul style="list-style-type: none"> 各項目ともよく対応されている。 		<ul style="list-style-type: none"> 環境行政の最も基礎となる計画で、白井市の最上位計画との認識のもと積極的に市民参加の手法を取り入れ実施。 				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> タイミングとしては大変良かったが、アンケートやワークショップ、団体ヒアリングにおける情報をどの程度審議会での議論に反映できたのかについて伺いたい。審議会や計画内容に反映する上での難しさや工夫があれば共有していただきたい。 FBを用いたことで新たな市民層を獲得できたのかについて伺いたい。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会の公募委員のうち、無作為抽出が2名のみなのは何故ですか。無作為抽出以外の公募委員はどのように抽出されましたか。 令和4年4月に第3次基本計画の策定が完了しているのに、審議会の任期が令和5年2月までとなっているのは何故ですか。 パブリックコメントを募集する令和3年12月15日号の広報しるいで「1月14日(金)までに意見書(閲覧場所にあり)を環境課☎401-5409☎kankyoku@city.shiroi.chiba.jp^とありますが、閲覧場所とはどこを意味し、どのような資料を閲覧できるのですか。 アンケートの対象の児童・生徒の代表として小学4年生と中学2年生から抽出しているのは何故ですか。 		<ul style="list-style-type: none"> 事前周知については不足気味のところが見受けられるように思うが、担当課としてはどう考えているのか。 						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	9	<ul style="list-style-type: none"> 上述したとおりであるが、アンケート調査やワークショップ、団体ヒアリング等で広く市民意見を集約した上で、それらを審議会の議論に反映させていたことは高く評価できた。 	8	<ul style="list-style-type: none"> 白井市の環境保全が進むよう、できる限り市民の意見を聞く機会を設け、意見をどのように反映されたかということまで開示されています。 事前周知や実施報告の方法については公式Twitterや環境課Facebookでもアナウンスするとより若い世代にも周知できると思います。 	10	<ul style="list-style-type: none"> 十分に対応されている。 	10	<ul style="list-style-type: none"> 色々な手法、角度より市民の意見を吸い上げている。 			
	区分	適切		概ね適切	適切		適切					
②市民参加の 手続き (基準)	評点	8		8		8		8				
	区分	妥当		妥当		妥当						
③市民参加の 手続き (水準)	評点	8		6		6		6				
	区分	とても積極的		積極的		積極的						
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね基準以上の取り組みができていると考えるが、年齢層が少し高めであった。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 委員の選考基準はどこでどのように公開しているか確認できませんでした。公募時の広報しるいの表記では、対象者のみ記載されていましたが、他の周知方法でアナウンスされていたのでしょうか。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> よく対応されているが、各周知の方法に若干不足が見受けられる。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 公募委員の選定から審議会の運営など十分に基準を満たす。 	
	9			9			9					
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 市民感覚を大切にす会議である一方で、市民の割合が9割に達していなかったため減点した。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 事前周知の方法について、すでに実施されているもの以外にどのような手段を想定されていますか。委員の公募については公式Twitterからもアナウンスされると良いと思いました。 委員の無作為抽出が2名であること、会議の実施回数が若干少ないように感じたことから過去の評価を参照して6点と評価しました。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね問題ないが、各周知の方法に不足が見受けられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 今一步積極的な取り組みがほしかった。 	
	8			6			6					
パブリックコメント (意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> 担当窓口が入っていないため減点した。また募集期間は設けているものの、時期が年末年始であることから、市民の目に触れる機会が少なかったのではないかと考えられた。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントは記入のフォーマットなどがあるのでしょうか。 結果公表について、パブリックコメントは専門的な見解を含んでいたため、「公表用資料」をまとめることか誤解を招くこととなります。現行の通り、「提出された意見の内容を原文のまま公表」するのが良いです。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね対応されているが、周知の方法・公表の方法に不足が見受けられる。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ基準通り取り組んでいる。 	
	9			9			7					
	水準	<ul style="list-style-type: none"> アクセス件数が32件というのは人口から比較すると少ないのではないかと。パブリックコメントは、意見を募集するだけでなく、周知の意味もあると考えられるため、アクセス件数を増やす努力が必要だったかと考えられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 結果公表について、募集の際には資料を提供していたセンターでも結果を開示したら良いと思います。 事前周知の方法について、すでに実施されているもの以外にどのような手段を想定されているのでしょうか。 パブリックコメントをたくさん集めるのは難しいですが、応募の結果が2件であったため、過去の評価なども参照し6点と評価しました。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 提供資料・周知の方法に不足が見受けられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 今一步、意見を吸い上げるための工夫がほしい。 	
5			6			5						
アンケート 調査の実施	基準	<ul style="list-style-type: none"> 情報コーナーでの公開がなかったため減点したが、リーズナブルであれば減点しなくても良いのではないかと考えられた。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 市民に対する事前周知(概要説明)と同様の事前周知が事業者や学生に対しても行われたのでしょうか。広報しるいでは市民に対する事前周知を確認することができました。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> よく対応されている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 調査対象も広く、市民参加の実践として素晴らしい。事業者の回収率が低いのが残念。 	
	10			9			9					
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 学校に配布し子供の意見を取り入れていることは大変評価できた。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 回収率も高く、目的も明確で、アンケートを実施したことにより市民参加が推進されたと思います。「アンケート・環境団体意見交換会の意見反映の方向性」が公表されているのも良いと思いました。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 上記に同じ。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 市民への結果公表が遅すぎる、審議会への報告の後には実施されたい。 	
10			8			9						
ワークショップの 開催	基準	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップの日程のところを曜日を入れていただきたい。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップの結果公表も環境課Facebookで公表したら良いと思います(すでに公表済みでしたら申し訳ございません)。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> よく対応されている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 地域も各地で開催するなどして、広く市民への説明、意見聴取など実践されている。 	
	8			9			8					
	水準	<ul style="list-style-type: none"> SNSを用いた広報をしていたことは評価できた。FBを用いたことで新たな市民層を獲得できたのか? 		水準	<ul style="list-style-type: none"> ホームページで公開されている報告書から活発な意見交換が行われたことが分かります。これらの意見はどのように基本計画へ反映されるのでしょうか。 参加者数が6名から18名と、やや少ないことが気になりました。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 結果公表・取扱いに不足が見受けられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 結果公表について、今一步積極的な公表が望まれる。 	
	10			7			7					
その他の方法	基準	<ul style="list-style-type: none"> 地域における環境課題の解決において欠かせないステークホルダーであるため、意見を聞く機会を持ったことは評価できた。環境団体の選定などはどのように行ったのか? 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 本意見交換会の特質上、事前周知や参加者の資格については適切だと思えます。結果公表については、どのような意見が出たのかももう少し分かりやすく開示されていると有難いと思いました。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね対応されている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 市民とは違った角度での意見交換は非常に良かったと思われる。 	
	8			6			8					
	水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップの「白井の未来の環境と脱炭素を考える地区意見交換会」とその他として実施された「環境団体等意見交換会」の結果公表の掲載箇所が同一力所になっていますでしょうか。「環境団体等意見交換会」による意見はどこに記載されているのか判別しづらかったです。 環境課Facebookでも取組を公表すると良いと思いました。 どのような意見が出たのか、実施の効果を明確に測定できないため、有意義な取組とは思いますが、6点と評価しました。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 全般的に不足がみられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 各団体との意見交換会の開催が集中していないため、結果報告などが不十分。 	
10			6			4						

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号① 白井市第3次環境基本計画

委員氏名										平均(小数点以下切り捨て)		
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		○ 妥当	16点	◎ 良好	21点	○ 妥当	17点	○ 妥当	18点	◎ 良好	20点	
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 市民参加の手法が求められる内容に基づき概ね取られていると思う。 令和2年度審議会の開催回数が1回は少ない。書面会議等の工夫があれば良かった。 審議会の傍聴者も令和2年～3年は毎回数人有り、関心の高いテーマであったことが窺える。 アンケート調査件数について、小中学生に対して1,416件にも拘わらず、18歳以上の市民に対して2,000件としたのは少ないと思う。 		<ul style="list-style-type: none"> 複数の手法を活用して市民からより多くの情報を得る努力がされている。 得られた情報の整理、分析をして、それらを公開している点は評価できる。 		<ul style="list-style-type: none"> アンケートの対象は、次回から「中学生～高校生対象」にしてみようだろうか。環境に対して素朴な疑問や関心を持つ年頃の学生の方が適任と思われる。 		<ul style="list-style-type: none"> 市の重要政策であることからいろいろな手法がとられていてよかったと思う。 周知・公表の方法が限定的だったのが残念。 重要な政策であればSNSを使うなど幅広く市民によひかけてほしい。 				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> アンケートを小学4年生と中学2年生に求めた理由を教えてください。 センターで6回ワークショップを開催しているが、参加者総数60名は予定人数に対してどのように評価していますか。 				<ul style="list-style-type: none"> 第1期と第2期と分けている事でメリットはあるのですか？又デメリットのようなこともありますか？ 		<ul style="list-style-type: none"> 「会議内容がわかりやすいようにしている」とあるがどのようにしているのか具体的にお願いします。 				
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
①市民参加の方法	評点	8	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加の手法を網羅しており、良かった。 	8	<ul style="list-style-type: none"> 募集やアンケートの事前周知、結果の公表などで「市条例が求める基準」を満たしていない場合が多い。また、望ましい水準を満たす工夫や積極が見えない。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。 	6	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの回収率を高くするには、実施期間を2か月～2か月半くらいにしてはどうか。1か月の期間より少し長い目で見た方が回収率は上がると思います。 	7	<ul style="list-style-type: none"> 全体的には良かったと思うが「その他の手法」が公開・公表に関して残念。 	8		
	区分	概ね適切		概ね適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切	概ね適切	
②市民参加の手続き(基準)	評点	5		8		6		7		7		
	区分	要改善		妥当		要改善		妥当		妥当		
③市民参加の手続き(水準)	評点	3		5		5		4		5		
	区分	やや積極的		積極的		積極的		やや積極的		積極的		
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント			
審議会の設置	基準			基準		基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 委員の男女比をもう少し気にしてほしい。 	基準		
	6	8		6		8		8				
	水準			水準				水準	<ul style="list-style-type: none"> 2期の女性参加がないのが残念。 	水準	水準	
	3	5		6		4		5				
パブリックコメント(意見公募)募集	基準			基準		基準		基準		基準		
	7	7		6		7		7				
	水準			水準				水準		<ul style="list-style-type: none"> 提供する資料は概要があった方が分かりやすかったのでは？ 	水準	水準
4	6	5	5	5								
アンケート調査の実施	基準			基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 対象者を3つの対象に分けている発想です。 	基準	<ul style="list-style-type: none"> 公表がもう少し早い方がよい。 	基準		
	6	9		7		7		8				
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 斬新な取組みですね。 	水準	<ul style="list-style-type: none"> 同じ郵送でも市民と事業者で20%も違うので、もう少し事業者からの回収率を上げる工夫をしてほしい。 	水準	
	6	7		7		6	7					
ワークショップの開催	基準			基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 事前周知もたくみに行われている。 	基準	<ul style="list-style-type: none"> 公表がもう少し早い方がよい。 	基準		
	5	9		6		8		7				
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 同時期に各センターでワークショップが開催されている。 	水準	<ul style="list-style-type: none"> なぜ資料を公表していない？ 	水準	
	3	6		6		6	6					
その他の方法	基準			基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 手法に合っている。 	基準	<ul style="list-style-type: none"> 関係団体からの意見を聞くのはよいと思うが、内容の公表が遅く、広く公開されていない。 	基準		
	4	7		6		5		6				
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 意見交換会もほぼ同時期に開催されている。 	水準	<ul style="list-style-type: none"> 公表が遅すぎる。 	水準	
	0	2		5		2	4					

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

委員氏名												
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	25点	○ 妥当	17点	◎ 良好	23点	○ 妥当	18点			
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 審議会における市民の人数は少なかったが、その前のタイミングでアンケート調査や意見交換会を実施しており、それらが審議会に反映されていたので全体としての評価は高かった。参加の場づくりについてはパーフェクトであるため、それらが計画にどのように活かされたのか？どうすれば適切に活かせるのか？について共有が活むとよいと考えられた。 		<ul style="list-style-type: none"> 第3次しろい健康プラン策定事業にあたり、複数の手段で市民の意見を収集しています。特にアンケート調査では幅広い世代から意見を収集し、プラン策定のために役立てています。 審議会の書面会議や「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」については、実施の効果を明確にするため、プラン策定にあたり具体的にどのように意見を反映されたのか分かりやすく示してあると良いです。 意見交換会は市内の高校、近隣の高校への周知をするともに、広報しろいなどで周知して希望する高校生が申込をできるようにすると良いと思います。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会・意見交換会について対応が不十分な為不足感が残る。 		<ul style="list-style-type: none"> 白井市の健康づくりに関する総合的な計画と位置づけ取り組んだ事業としては、十分な市民参加の取り組みが行われたとは思えない。 				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> タイミングとしては大変良かったが、アンケートや意見交換会における情報をどの程度審議会での議論に反映できたのかについて伺いたい。審議会や計画内容に反映する上での難しさや工夫があれば共有していただきたい。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会の委員が第1期と第2期で1名異なる理由はなぜですか。 第一次の審議会第2回会議(令和2年3月25日)と第二次審議会第1回会議(令和2年12月18日)について、書面会議で実施されていますが、参加者の意見はどのように収集されましたか。 パブリックコメントについて、令和3年4月23日に審議会等へ結果報告したとありますが、どのように報告されたのですか(ホームページ上の「白井市健康づくり推進協議会会議 議事録」では「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」を見つけることができませんでした(第2次しろい健康プラン自殺対策計画のパブリック・コメントが調書に記載されているパブリックコメントなのでしょうか)。 アンケートについて、児童・生徒の代表を小学5年生と高校1年生に絞ったのは何故ですか。 意見交換会について、資料編に引率の先生もお見えになっていたと書いてありましたが、参加したメンバーは全て同じ高校からの参加者だったのでしょうか。事前周知で広報しろいなどでも募集しても良かったのではないかとと思うのですが、いかがでしょうか。 		<ul style="list-style-type: none"> 意見交換会の複数日の設定は検討されなかったのか。 						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	9	<ul style="list-style-type: none"> 上述したとおりであるが、アンケート調査やワークショップ、団体ヒアリング等で広く市民意見を集約した上で、それらを審議会の議論に反映させていたことは高く評価できた。 	6	<ul style="list-style-type: none"> 幅広い世代からアンケートを実施、意見交換会を通して高校生の世代の健康意識を調査(アンケート項目にも反映)されているのは健康プラン策定にあたって有効な取組です。一方、審議会の開催回数、審議会の公募委員(無作為抽出)が1名、審議会の開催について4回中2回が書面会議、「第3次しろい健康プラン(素案)パブリック・コメント」がホームページの審議会議事録に掲載されていないこと、意見交換会の事前周知が条列上の扱いは異なることについては見直しが可能であることから、市民参加は「やや不適切」と評価いたしました。 	10	<ul style="list-style-type: none"> よく対応されている。 	7	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な計画との位置づけとして、アンケートだけでなく広く一般市民への説明、意見交換が望まれる。 			
	区分	適切		やや不適切		適切		概ね適切				
②市民参加の手続き(基準)	評点	7	/	6	/	7	/	6	/			
	区分	妥当		要改善		妥当		要改善				
③市民参加の手続き(水準)	評点	9	/	5	/	6	/	5	/			
	区分	とても積極的		積極的		積極的		積極的				
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> 公募市民の人数が2名と少なかったため減点した。資料の公表などについては概ね基準通り行われていた。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 委員の選考基準はどこでどのように公開しているか確認できませんでした。公募時の広報しろいの表記では、対象者のみ記載されていましたが、他の周知方法でアナウンスされていたのでしょうか。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 各項目で対応が不十分。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 公募人数も少なく、会議の開催も含め取り組みが不十分。 	
	7	/		6	/		6	/		5	/	
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 市民感覚を大切に会議である一方で、市民の割合が割に達していなかったため減点した。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍のため、平成30年度第2回審議会と令和2年度第1回審議会を書面会議にて実施されています。Zoomなどオンライン会議ではなく、書面会議にて実施されたのは何故でしょうか。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 上記に同じ。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な計画との位置づけとして、もっと積極的な取り組みを望む。 	
	6	/		5	/		4	/		4	/	
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> 募集期間をしっかりと設けており評価できた。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントと提出された意見に対する市の考え方について原文を確認することができませんでした。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね対応されている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ基準通り。 	
	9	/		6	/		8	/		8	/	
	水準	<ul style="list-style-type: none"> ホームページへのアクセス件数が少なかったため、減点した。少なくともアクセス件数を増やす努力が必要であると考えられた。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 第2次しろい健康プラン 自殺対策計画のパブリックコメント=第3次しろい健康プラン(素案)パブリックコメントなのではないでしょうか。「第3次しろい健康プラン(素案)パブリックコメント」は見つけることができませんでした。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 十分に対応されている。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 今一步積極的な取り組み、工夫がほしかった。 	
	10	/		5	/		10	/		7	/	
アンケート調査の実施	基準	<ul style="list-style-type: none"> 情報公開コーナーや図書館での事前周知は行われていなかったため減点した。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 幅広く意見を収集できるよう工夫して様々な対象者に対して3回にわたりアンケートを実施されています。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 十分に対応されている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 対象範囲も広く、回収率も十分なものがある。 	
	10	/		8	/		9	/		9	/	
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 調査対象を幅広く設定しており、大変評価できた。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> アンケート結果がどのように健康プランに反映されたのか開示されていると良いと思います。 事前周知の方法について、公式LINEや公式Twitterでもアナウンスするとより効果的だと思います。対象が高校生の場合、オンライン上のアンケートフォームを活用する方が回収率が上がるのではないのでしょうか。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 上記に同じ。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 総合的な計画との位置づけから、結果の公表の範囲にもう少し工夫がほしい。学生へのアンケートからPTAなど。 	
	10	/		8	/		8	/		7	/	
意見交換会の開催	基準	<ul style="list-style-type: none"> 概ね基準通りであった。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 事前周知の方法として、一般にも公開する方法を導入すれば参加者数がもう少し増えるのではないかと思いました(11名は同じ高校からの参加者なのではないでしょうか)。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 事前周知の方法が不十分。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 対象者の範囲が非常に特定あり、十分な意見交換とは言えない。 	
	4	/		5	/		7	/		5	/	
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 高校生対象であれば、学校の先生などをお願いしたらもっと人数が集まったのではないかと考えられた。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査の事前調査として有用な取組だったと思います。高校生にとっても直接市長とお話ができる「市民参加」を経験し、今後につながる貴重な体験になったと思います。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 全般的に不十分。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加として求める水準には不十分。 	
	10	/		5	/		2	/		2	/	

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

委員氏名						平均（小数点以下切り捨て）				
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善 13点	◎ 良好 22点	△ 要改善 15点	○ 妥当 16点	○ 妥当 18点				
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 第3次しろい健康プランの対象世代は全世代ではなく、特定世代なのかと思った。 第1期の審議会の公募委員の応募が少なく、第2期においても同様だが、第2期の募集時に対策を講じられたのか疑問に思う。 審議会の開催回数が1年半の期間に4回は少ないのではないか。コロナ感染拡大の中、書面会議を増やすなどの対策は講じられたと思う。 20歳以上の市民に対するアンケート発送数が2,000件は少ないと思う。2,000件とした理由を教えてください。 		<ul style="list-style-type: none"> それぞれの事業計画などの実績データが年度を追って整理されており、内容の確認などがしやすい。 		<ul style="list-style-type: none"> アンケートの対象者を微妙に分けておられる評価すべき要件の1つとして取り上げられてよいです。 		<ul style="list-style-type: none"> 良い手法もあるが、少し物足りないところが多い。 		
担当職ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> 第3次しろい健康プランの対象は、全世代なのか特定の世代なのかですか。 審議会の公募委員の募集人数は何名ですか。 公募委員数が何故少なかったのか、その理由は何だと考えているのか教えてください。 第2期の募集時に対策を講じられたのでしょうか。 アンケートと意見交換会について、高校1年生又及び小学校5年生を対象とした理由は何ですか。 健康座談会の出席者の人選はどのようにしたのですか。 健康座談会を市長とのランチミーティングとした理由は何ですか。 		<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントに関するデータはどこで確認できるのか？ 意見交換会何名参加してどのような対話がされたのか？ 		<ul style="list-style-type: none"> アンケートの対象者分けは素晴らしいと思います。P42の配布した資料一覧にある「意見書」とは何ですか？教えていただけると助かります。 		<ul style="list-style-type: none"> せっかく高校生と意見交換会を行ったのだから、計画書の資料の一部ではなく、単独で公表しなかったのはなぜ？ 		
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		
①市民参加の方法	評点	5			8	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい水準を満たす工夫や積極が見えない。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。 		6	<ul style="list-style-type: none"> 約2年半の長い事業だから1期と2期に分けているのはわかる。 	
	区分	やや不適切			概ね適切			やや不適切		
②市民参加の 手続き (基準)	評点	4			8			6	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの公表が遅すぎたり、公表の仕方に工夫がないのがもったいないと思う。 	
	区分	不良			妥当			要改善		
③市民参加の 手続き (水準)	評点	4			6			4		
	区分	やや積極的			積極的			やや積極的		
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント		
審議会の設置	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> 公募委員の任期が2年というのは的を得ている。（事業の内容に適合している） 		
	3			8			5			
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 1期と2期に分かれて、又公募委員も入れ替わっていること理由はありますか？又、その背景について教えてください。 		
	1			5			5			
パブリックコメント (意見公募)募集	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる手だてを使って評価の対象とはなっている。 		
	7			9			6			
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントの意見を素案に盛り込んでいることは水準にあたいしている。 		
	9			10			5			
アンケート調査の実施	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> 対象者を3つの領域に分けている。 		
	5			8			6			
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 学校を経由した小学生のアンケートの回収率が驚く結果となっている。 		
	5			7			5	<ul style="list-style-type: none"> 公表が遅い。 		
意見交換会の開催	基準			基準			基準	<ul style="list-style-type: none"> 評価の基準に満たしていないのではないか。 		
	3			9			5			
	水準			水準			水準	<ul style="list-style-type: none"> 学校を経由した小学生のアンケートの回収率が驚く結果となっている。 		
	1			2			3	<ul style="list-style-type: none"> 対象が高校生なのはわかるが「こういう事をやりませう」と市民に周知した方がよかったと思う。 		

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 第2次行政経営改革実施計画策定事業

委員氏名												
総合評価 ①+②+③ 上限(30点)		◎ 良好	23点	◎ 良好	22点	◎ 良好	21点	◎ 良好	24点			
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 基本的な市民参加の取り組みは行われていた。公募市民の年代が多様だったことは評価できたため、そのような人材を集めることができたポイントや集めたことによる変化について、他の市民参加の取り組みと共有していくことが重要であると考えられた。パブリックコメントの閲覧回数が少なかったため、閲覧だけでも増やすことができないか、更なる検討が求められる。 		<ul style="list-style-type: none"> 個別計画に位置付けられている行政経営改革実施計画について、市民参加の機会を積極的に設けられたことが素晴らしいです。会議の特質上、審議会の議論とパブリックコメントの募集により十分に意見収集ができるものと思われます。 パブリックコメントについては、3件とも「素案には反映できない」とありましたが、なぜ反映することができないのか示されているとより良いと思います。また、ホームページ上の審議会議事録で掲載している各会議での資料について、ファイル名に資料の具体的な名前を加筆していただくと分かりやすいです。 パブリックオピニオン募集時にQRコードを掲載することは良いアイデアだと思いました。 		<ul style="list-style-type: none"> 全体的に見た場合対応不足が感じられる。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会も集中的に開催し、積極的な事業の取り組みがうかがえる。 				
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> 無作為の市民への声かけの方法や会議時間を平日夜にした背景について教えていただきたいです。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会公募委員の選考基準について、「今までにおける市政への参画経験の少ない者」としているのは何故ですか。 審議会会議録の発言者氏名について、公表用・原本いずれも記載とされたのは何故ですか。 パブリックオピニオンについて、資料提供時にはセンターでも開示していましたが、結果公表でセンターを含めなかったのは何故でしょうか。 調査において、パブリックオピニオンの審議会等への結果報告は令和4年3月29日となっていますが、この日には審議会は開催されていません。委員のメンバーにはどのようにパブリックオピニオンをお伝えしたのでしょうか。また、これに関する議論がなされていたらご教示ください。 		<ul style="list-style-type: none"> 市民参加の方法が2つで十分と思われた根拠は何か。 						
評価項目	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
①市民参加の方法	評点	8	<ul style="list-style-type: none"> 最低限の市民参加の取り組みが行われていた。審議会の公募市民の割合が高く、また年代も様々であった。審議会の開催時間が平日の夜だったこともあったと考えられる。 	7	<ul style="list-style-type: none"> 行政経営改革実施計画は個別計画に位置付けられているにも関わらず、審議会の開催・パブリックオピニオンの募集をして市民参加を積極的に促しています。 寄せられたパブリックオピニオンについてどのような議論がなされ、なぜ「素案に反映できない」と判定されたか資料を見つけることができませんでしたので、ホームページ上で公開する際にインテックスをつけていただけますとありがたいです。 	6	<ul style="list-style-type: none"> 対応不足であると思う。 	9	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加の手法としては適切である。意見交換会などの手法を検討されたい。 			
	区分	概ね適切		概ね適切		やや不適切		適切				
②市民参加の手続き(基準)	評点	8		8		9		8				
	区分	妥当		妥当		良好		妥当				
③市民参加の手続き(水準)	評点	7		7		6		7				
	区分	とても積極的		とても積極的		積極的		とても積極的				
手法ごとの評価	評点	コメント		評点	コメント		評点	コメント				
審議会の設置	基準	<ul style="list-style-type: none"> 公募市民の数が構成員の50%以上となっており、高く評価ができる。無作為の市民の年代が、他の委員会よりも低く、このような人材が参加することになった背景や連絡の仕方などの情報共有があると良いのではないかと考えられた。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 条例基準に則って実施されています。気になった点として、審議会の選考基準で「市政への参画経験の少ない者」を挙げているのは何故でしょうか。また、この選考基準を公表している箇所は見つけることができませんでした。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 十分に対応出来ている。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> ほぼ市民参加の基準通り実践。 	
	8			9			10			9		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 開催時間が平日の夜となっており、公募市民の方も参加しやすかったのではないかと考えられた。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 審議会の募集や事前周知については公式LINEや公式Twitterでもアナウンスされると良いと思います。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 募集や事前周知の手法に若干不足がある。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 一部、公募の手段、周知について、水準通りに至っていない。 	
	10			8			6			8		
パブリックコメント(意見公募)募集	基準	<ul style="list-style-type: none"> ホームページへのアクセス件数が少なかった。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 条例基準に則って実施されています。ただ、意見の募集期間が14日間であることは若干短いように思いました。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> よく対応されているが、事前周知の方法に不足が見受けられる。 		基準	<ul style="list-style-type: none"> 応募ページのQRコードの掲載など工夫が見られる。 	
	9			7			9			8		
	水準	<ul style="list-style-type: none"> 必ずしも報告する必要がないかとは思いますが、パブリックコメントの結果を審議会に戻す時間が取れていなかった。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 資料提供時にはセンターでも開示していましたが、結果公表でセンターを含めなかったのはなぜでしょうか。 パブリックオピニオンで寄せられた意見について、審議会はどのように議論されたのでしょうか。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 事前周知の方法に不足が見受けられる。 		水準	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい水準には至っていない。 	
	5			6			6			7		

令和3年度市民参加実施事業 評価まとめ表 事業番号③ 第2次行政経営改革実施計画策定事業

委員氏名								平均（小数点以下切り捨て）			
総合評価 ①+②+③ 上限（30点）		△ 要改善	12点	○ 妥当	19点	◎ 良好	20点	○ 妥当	18点	○ 妥当	19点
総合コメント		<ul style="list-style-type: none"> 市民の意見や声を聞く必要があると考えるから、審議会の開催やパブリックコメントを求めたのであり、審議会の設置及びパブリックコメントの募集の2つの市民参加で足りるという考え方は間違っていないか。 審議会の傍聴者数が8回の会議で50名は多く、市民の関心は高い案件ではないか。 		<ul style="list-style-type: none"> 審議会の設置とパブリックコメントで十分な市民参加としている姿勢に疑問がある。 パブリックコメントの実施は事業終了間際であり、やったとのアリバイ作り。 		<ul style="list-style-type: none"> 公募委員の選考基準の内容に考慮されている点が審議会の出席率と会議回数が多く行われている方向につながっている。又、総合評価の「良好」「妥当」に該当する形につながっていく様子である。 		<ul style="list-style-type: none"> 公募・パブリックコメント募集ともに期間が短いように感じる。 			
担当課ヒアリング 質問事項		<ul style="list-style-type: none"> 自己評価において、「個別計画に位置付けられるものであり、個別計画の多くが、市民参加が行われていない中で、計画の策定に当たり、審議会の設置及びパブリックコメントの募集の2つの市民参加を行っていることから、十分な市民参加を行うことができた」と書かれているが理解できないので教えてください。 		<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントの内容とそれに関するまとめはどこにあるのか？ 		<ul style="list-style-type: none"> 「自己評価」についての質問です。今後の課題である傍聴者の取り扱いとは具体的にどのような事ですか？わかりやすく教えていただくと助かります。 					
評価項目		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
①市民参加の方法	評点	3	<ul style="list-style-type: none"> 市民参加の手法が2つでは市民参加が図られていないと言えない。 	6	<ul style="list-style-type: none"> 望ましい水準を満たす工夫や積極が見えない。市民からの意見を広く、多数得る努力をして欲しい。「基準を満たせば」ではなく「もっと良くする工夫」を生み出す事が、今後の課題となる。 	7	<ul style="list-style-type: none"> 広報しるいにパブリックコメント応募ページのQRコードを掲載した取り組みを評価できる項目の1つにあげられるといえるでしょう。 	7	<ul style="list-style-type: none"> パブリックコメントは周知方法と募集期間を工夫すればよかったと思う。 	6	
	区分	不適切		やや不適切		概ね適切		概ね適切		やや不適切	
②市民参加の 手続き (基準)	評点	6		8		7		7		7	
	区分	要改善		妥当		妥当		妥当		妥当	
③市民参加の 手続き (水準)	評点	3		5		6		4		5	
	区分	やや積極的		積極的		積極的		やや積極的		積極的	
手法ごとの評価		評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント	評点	コメント		
審議会の設置	基準			基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 選考基準の内容を吟味されている（P44）。しかし年齢の幅が広すぎるのではないのでしょうか。 	基準		基準	
	6			9		7		7	8		
	水準			水準		水準	<ul style="list-style-type: none"> 周知している（3つ）。 平日の夜に会議が開かれている。 	水準	<ul style="list-style-type: none"> 周知・公表ともに工夫してほしい。 	水準	
	3			6		6		4		6	
パブリックコメント (意見公募)募集	基準			基準		基準	<ul style="list-style-type: none"> 基準に沿っている。 	基準	<ul style="list-style-type: none"> 募集期間をもう少し長くした方がよかったと思う。 	基準	
	6			8		7		7		7	
	水準			水準		水準	<ul style="list-style-type: none"> 水準に見合っている。 	水準	<ul style="list-style-type: none"> 応募方法はいろいろあるが周知・公表に工夫がないのが残念です。 	水準	
	4			5		6		5		5	

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)
①市民参加の方法	9	8	10	10	8	8	6	7	8									

市民参加の手続き(B)																		平均(小数点以下切り捨て)
市民参加手法	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準

審議会	①	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	×	○	○	○	△	
	②	—	○	—	△	—	○	—	○	—	×	—	○	—	○	—	△	
	③	○	△	△	×	○	△	○	×	○	×	○	×	△	○	○	△	
	④	△	△	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	△	○	○	○	
	⑤	△	○	△	△	△	○	△	○	×	×	×	○	○	△	×	○	
	⑥	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○	△
	⑦	○	△	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	○	×
	⑧	○	△	○	○	△	×	△	×	○	×	×	×	△	○	○	○	×
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑩	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○
	評価点数	9	8	9	6	9	6	9	7	6	3	8	5	6	6	8	4	

パブリックコメント	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	
	②	○	△	○	×	○	○	○	△	○	×	○	×	○	○	○	△	
	③	△	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	×	○	△	○	×	
	④	△	△	△	×	○	○	○	△	○	×	○	○	○	○	○	○	
	⑤	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	⑥	○	×	○	×	○	×	△	×	○	×	○	×	○	△	○	×	
	⑦	△	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	
	⑧	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	
	⑪	△	△	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
評価点数	9	5	9	6	7	5	7	5	7	4	7	6	6	5	7	5		

アンケート	①	○	○	△	×	△	△	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×
	②	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	④	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	○	○	—
	⑥	○	○	△	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	⑦	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	△	△	○
	⑧	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	⑩	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○
	⑪	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○	△	○
評価点数	10	10	9	8	9	9	9	7	6	6	9	7	7	7	7	6	

ワークショップ	①	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②	○	○	△	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○
	③	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
	④	—	○	—	×	—	×	—	×	—	×	—	×	—	△	—	×
	⑤	△	○	△	△	×	△	△	○	○	×	○	○	○	△	○	×
	⑥	△	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑦	△	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑧	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑨	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑩	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑪	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
評価点数	8	10	9	7	8	7	9	8	5	3	9	6	6	6	8	6	

その他の方法	①	○	○	○	○	○	×	○	○	△	×	○	×	○	○	○	△
	②	○	○	×	△	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×
	③	○	○	×	×	×	×	×	○	×	×	○	×	○	×	×	×
	④	△	○	×	×	○	×	○	×	×	×	○	×	○	○	×	×
	⑤	△	○	○	△	○	△	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×
	⑥	×	○	×	△	×	○	△	○	×	×	×	○	×	○	×	○
	⑦	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑧	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
	⑨	○	△	○	△	○	△	○	△	○	×	○	△	○	△	○	×
評価点数	8	10	6	6	8	4	8	5	4	0	7	2	6	5	5	2	

②基準(小数点以下切り捨て)	8	8	8	8	5	8	6	7	7
③水準(小数点以下切り捨て)	8	6	6	6	3	5	5	4	5
合計(①+②+③)	25	22	24	24	16	21	17	18	20

評価付表 事業番号② 第3次しろい健康プラン策定事業

市民参加の方法(A)																		平均(小数点以下切り捨て)			
①市民参加の方法		9	6	10	7	5	8	6	6	7									7		
市民参加の手続き(B)		基準・水準 項目番号		基準		水準		基準		水準		基準		水準		基準		水準		平均(小数点以下切り捨て)	
市民参加手法	基準・水準 項目番号	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準	基準	水準
審議会	①	△	△	○	×	△	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	5	4		
	②	—	△	—	○	—	○	—	○	—	×	—	○	—	△	—	○				
	③	△	△	△	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△	△	○	×				
	④	△	△	△	○	×	○	○	△	×	×	○	○	×	○	○	○				
	⑤	△	△	△	×	×	△	×	×	×	×	×	○	△	○	×	×				
	⑥	○	△	×	○	△	○	×	○	×	×	○	×	△	△	×	△				
	⑦	○	△	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	△	△	○	×				
	⑧	○	△	○	×	×	×	△	×	△	×	○	×	△	△	×	×				
	⑨	○	△	○	○	○	○	○	○	△	×	○	○	△	○	○	○				
	⑩	△	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	△	○	○	○				
	評価点数	7	6	6	5	6	4	5	4	3	1	8	5	5	5	5	4				
パブリックコメント	①	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	7	8		
	②	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○				
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○				
	④	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	△	○	○	○				
	⑤	○	○	○	○	△	○	△	○	×	○	○	○	△	○	○	○				
	⑥	○	○	○	○	○	○	△	○	○	×	○	○	○	△	○	○				
	⑦	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○				
	⑧	○	○	△	○	×	○	△	○	×	○	×	○	△	△	×	○				
	⑨	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○				
	⑩	△	○	△	△	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○				
	⑪	△	○	△	△	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○	○	○				
評価点数	9	10	6	5	8	10	8	7	7	9	9	10	6	5	8	9					
アンケート	①	○	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	7	7		
	②	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	△	○	○	×				
	③	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○				
	④	○	○	△	○	○	○	○	○	×	×	○	○	△	○	○	○				
	⑤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	—	○	△	○	—				
	⑥	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×				
	⑦	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	△	○				
	⑧	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	○	○	○	×				
	⑨	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	△	○	○				
	⑩	△	○	△	△	○	△	△	×	○	○	○	○	△	○	×	×				
	⑪	△	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○				
評価点数	10	10	8	8	9	8	9	7	5	5	8	7	6	6	7	5					
意見交換会	①	○	△	△	○	△	×	×	△	×	×	○	×	×	△	△	△	5	3		
	②	○	○	○	×	○	×	△	×	○	×	○	×	○	×	○	×				
	③	○	○	○	×	○	×	○	×	×	×	○	×	△	×	○	×				
	④	—	○	—	○	—	○	—	○	—	×	—	×	—	×	—	×				
	⑤	×	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	○	×	○	×				
	⑥	○	○	△	○	○	○	×	×	×	○	○	○	△	×	○	×				
	⑦	○	△	○	△	○	×	×	○	×	×	○	○	△	×	○	×				
	⑧	○	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×				
	⑨	○	△	×	△	○	△	○	△	○	×	○	×	×	×	×	×				
	評価点数	4	10	5	5	7	2	5	2	3	1	9	2	5	3	5	1				
②基準(小数点以下切り捨て)		7	6	7	6	4	8	5	6	6							6				
③水準(小数点以下切り捨て)		9	5	6	5	4	6	4	4	4							5				
合計(①+②+③)		25	17	23	18	13	22	15	16	18							18				

第3回市民参加推進会議スケジュール（案）について

日 時：令和4年11月25日（金）午後1時～4時
場 所：白井市役所東庁舎1階 会議室101

スケジュール（案）

○事務連絡（事務局からヒアリングの流れ等を説明）【計10分】

○担当課ヒアリング 3事業 【計60分】

①白井市第3次環境基本計画（環境課）（20分）

②第3次しろい健康プラン計画（健康課）（20分）

③第2次行政経営改革実施計画策定事業（財政課）（20分）

○休憩 【計10分】

○事務連絡（事務局から評価の流れ等を説明）【計5分】

○総合的評価 3事業【計90分】

①白井市公共施設等総合管理計画（改訂）（案）（30分）

②白井市産業振興ビジョン策定（30分）

③白井市第2次地域福祉計画（しろい支え愛プラン）中間見直し版の策定（30分）

○第5回会議日程調整【計5分】

担当課ヒアリングについて（第3回会議（11/25）実施分）

1 担当課ヒアリングの実施目的

- ①市民参加実施状況調査票で読み取れない部分について聞き取りを行うことで、正確な評価を行うため。
- ②職員の市民参加の視点や意識を高めるため。

2 担当課ヒアリングまでの流れ

提出いただいた評価シートの「担当課ヒアリング質問事項」欄に記載いただいた意見及び第2回会議でいただいた意見をもとに事務局にて質問を取りまとめ、各課へ回答を依頼します。各課の回答結果については、会議の1週間前を目安に会議資料として送付しますので、事前にお目通しのうえご出席ください。

3 対象事業 ※事業番号④～⑥については第4回会議で行います。

- ①白井市第3次環境基本計画（環境課）
- ②第3次しろい健康プラン策定事業（健康課）
- ③第2次行政経営改革実施計画策定事業（財政課）

4 実施内容

- ・ヒアリングは1事業20分以内とします。時間の都合上、より多くの委員が発言できるようご協力をお願いします。
 - ①担当課より、事業の概要について説明。（3分）
 - ②市民参加実施状況調査票で読み取れない事柄について質問する。また、質問に対する各課の回答で不明な点や追加で確認したい点があれば担当課へ質問する。（17分）
- ※下記については質問の対象外とします。
- ・そもそもの事業目的の良し悪しに触れる質問
 - ・今年度及び今後の市民参加に係る質問
 - ・その他市民参加条例の意図とは異なると認められるような質問

5 担当課ヒアリング終了後の流れ

- ・ヒアリング終了後、ヒアリングの内容を踏まえ別途、評価コメントや評価点数の修正を受付けます。

令和3年度 市民参加に関する職員研修

日時・会場

日時：令和4年3月7日（月）午後2時から4時

会場：白井市役所本庁舎2階 災害対策室2・3

講師

東邦大学理学部生命圏環境科学科 講師 竹内 彩乃（たけうち あやの）氏
市民活動支援課職員

内容

- ①市民参加の意義について
- ②市民参加条例について
- ③市民参加の総合的評価の紹介
- ④グループワーク（必要な市民参加について）
- ⑤市民参加の好事例の紹介
- ⑥創意工夫ある積極的な情報発信

対象

- ①基幹計画及び分野施策レベル個別計画の所管課 全19課

※令和4年度に基幹計画及び分野施策レベル個別計画の見直しを予定している課の事業担当者は必ず参加

- ②参加を希望する職員

参加者

計25名

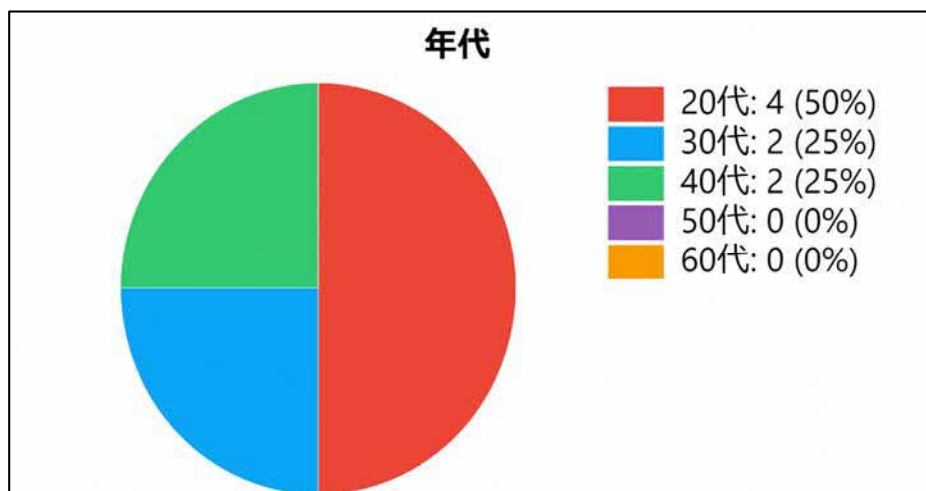
<参加者内訳>

総務課2名、秘書課1名、公共施設マネジメント課1名、危機管理課1名、財政課1名、市民活動支援課1名、産業振興課2名、環境課3名、社会福祉課2名、高齢者福祉課1名、子育て支援課1名、保育課1名、健康課1名、都市計画課2名、建築宅地課1名、道路課2名、上下水道課2名

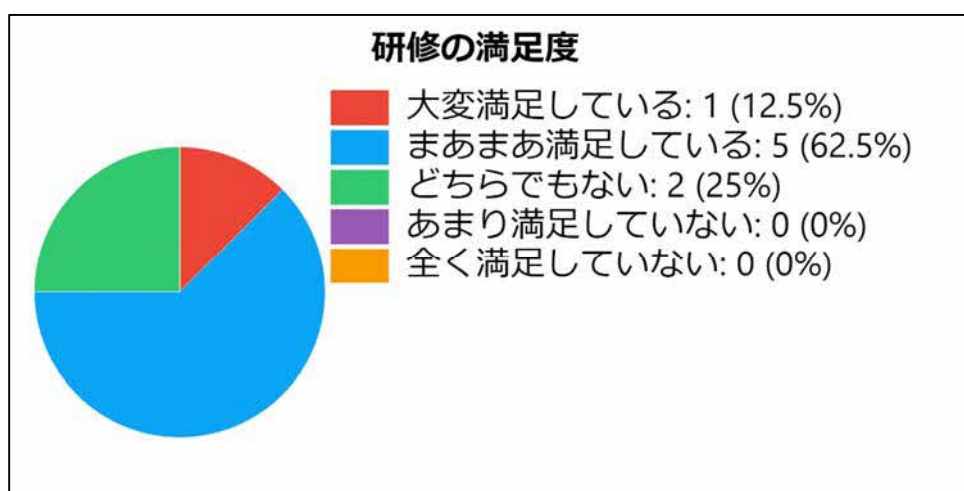
事後アンケート

研修参加者へ事後アンケートを実施し、下記のとおり回答をいただいた。
(回答者 8名)

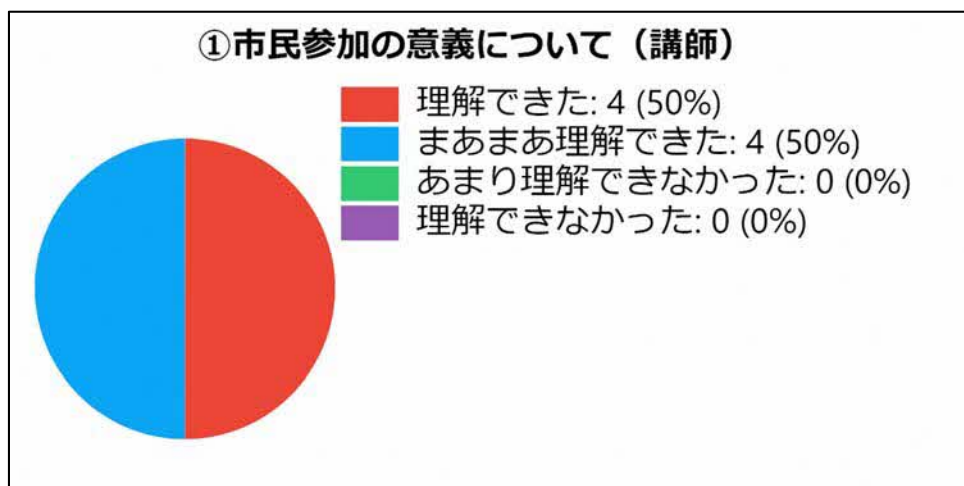
【1. 参加者の年代】



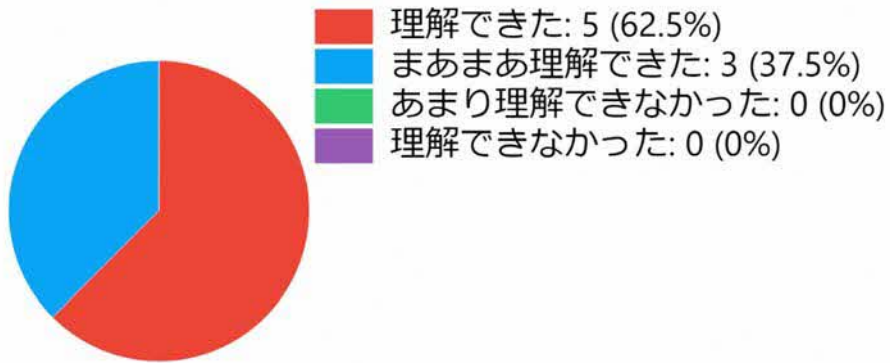
【2. 研修の満足度】



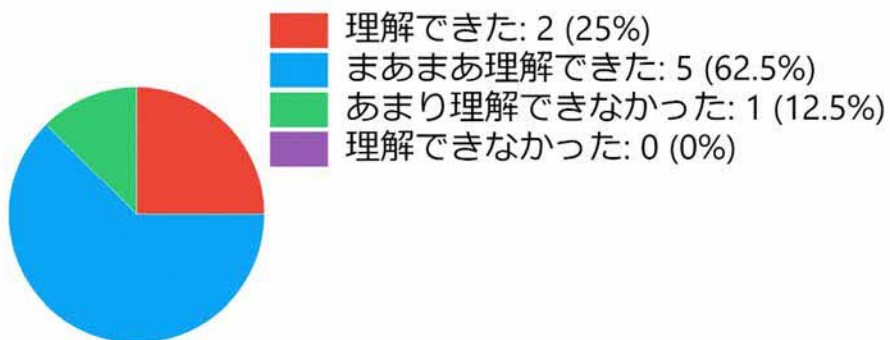
【3. 研修の理解度】



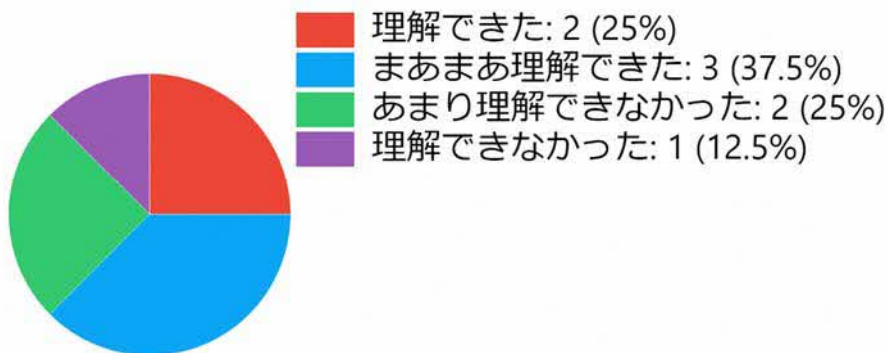
②市民参加条例について（市民活動支援課）



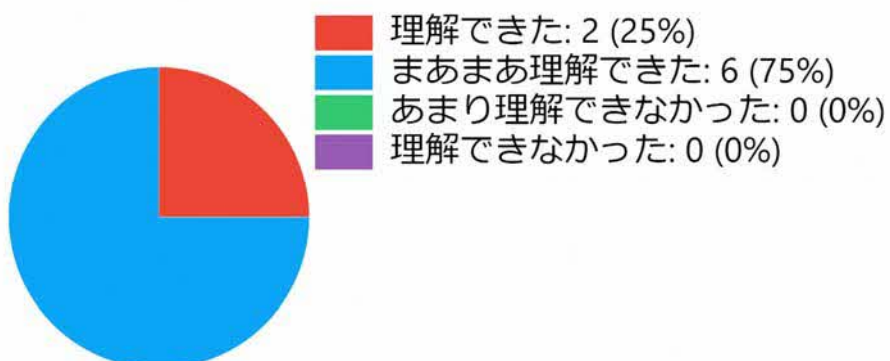
③市民参加の総合的評価の紹介（市民活動支援課）



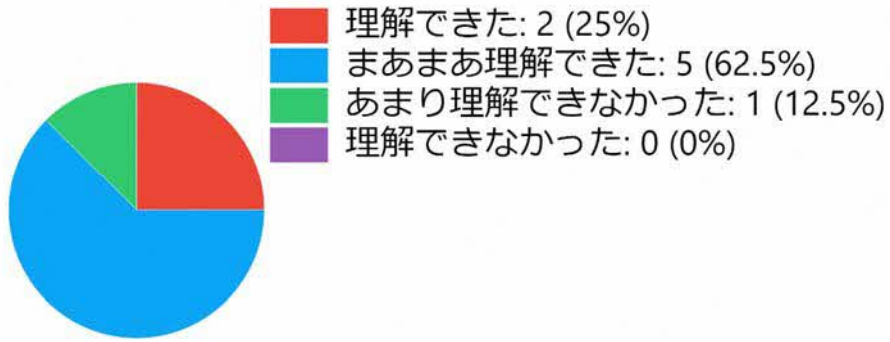
④グループワーク（講師）



⑤市民参加の好事例の紹介（講師）

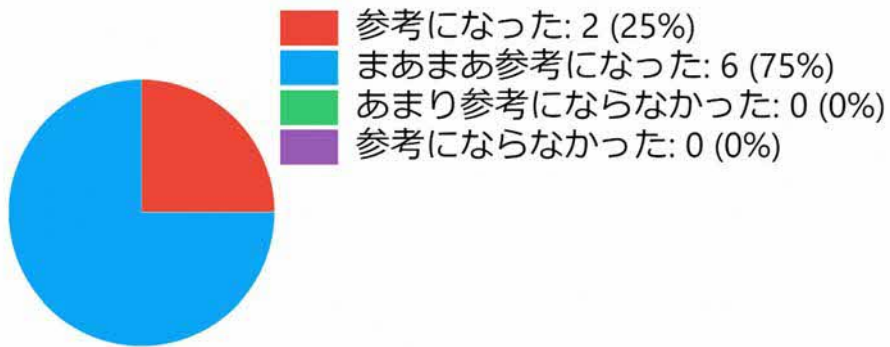


⑥ 創意工夫ある積極的な情報発信（講師）

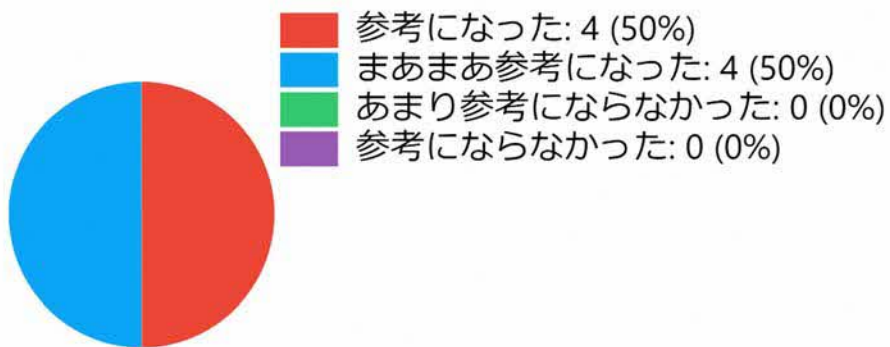


【4. 研修が参考になったか】

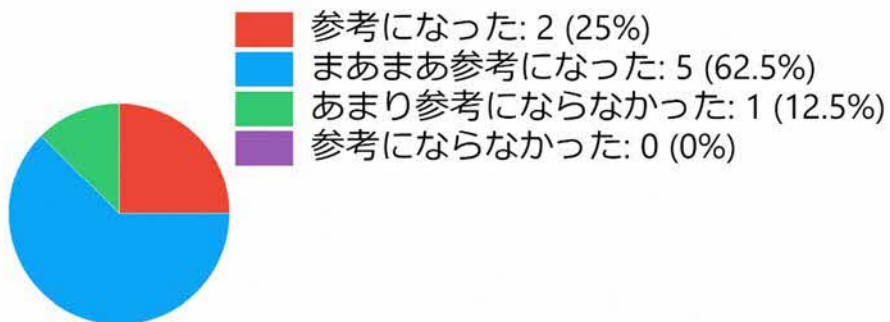
① 市民参加の意義について（講師）



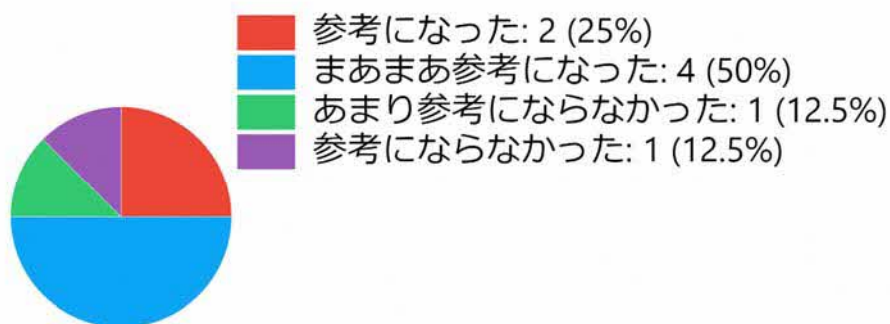
② 市民参加条例について（市民活動支援課）



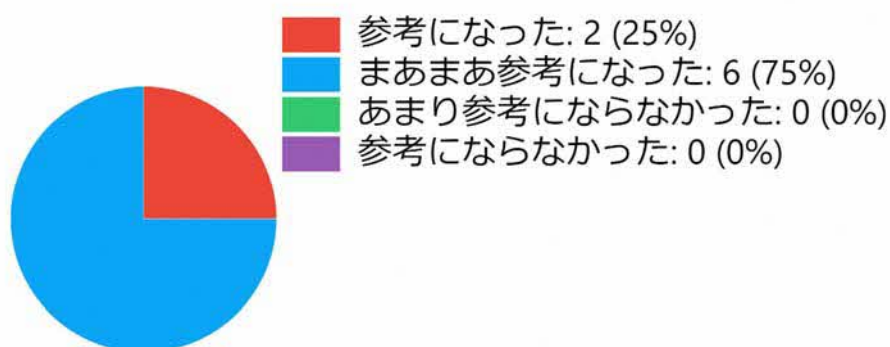
③ 市民参加の総合的評価の紹介（市民活動支援課）



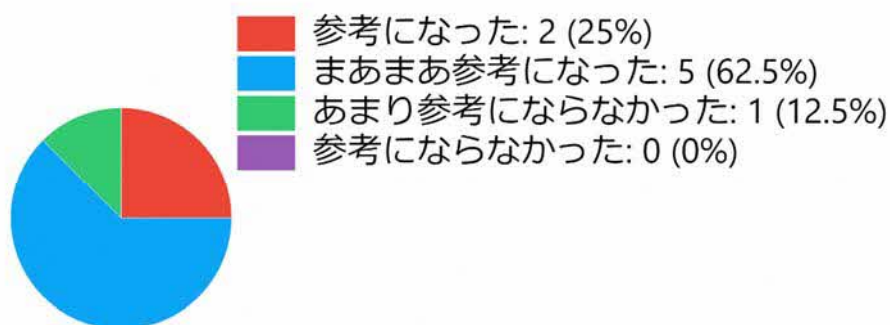
④グループワーク（講師）



⑤市民参加の好事例の紹介（講師）



⑥創意工夫ある積極的な情報発信（講師）

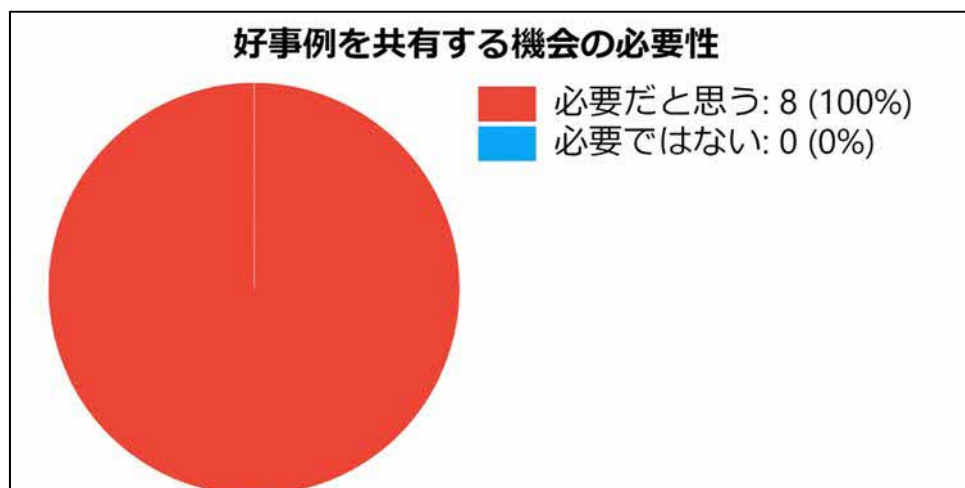


【5. グループワークが参考になった理由・ならなかった理由】（自由記載）

- 今回のテーマ（市民参加の手法）については、ロールプレイではなく各々が課での経験を持ち寄り、望ましい手法を話し合うのもよかったのではないかと思います。
- このようなことをする経験があまりなかったので大変有意義だった。
- ロールプレイングの目的が理解できなかった。市民側の目線と市の職員側の目線どちらで参加すればよいかも不明瞭だった。ロールプレイングを無くして、座学のみでの1時間研修にすれば倍の人数が参加できるのではないかと。

- 多人数でいろいろな立場で話し合うことによって、同じ議題でも対処の仕方が違うこと。参考にならなかった理由は、実際に作業として取り組み際にどのくらいのボリュームになるのか、市民によっても意見が異なるのをどこまで聞き入れるのかということ。話合う機会が増えるのは素晴らしいことだが時間と労力を必要とする。
- ロールプレイを理解することに時間がかかってしまい、とにかく時間内にまとめることが目標になってしまった。
- 台本があり、その役割を理解する時間がなく、自分もほかのメンバーも与えられた立場にたって考えて発言することができなかった。
- 互いに話す、聞くの行動が伴うので体験として残りやすく、非常に理解が進み大変参考になりました。
- 市民参加の手法について、どのような人にどのような手法が効果的なのかを検討する疑似体験ができたため

【6. 市民参加の好事例を共有する機会は必要か】



【7. 研修内容についてのコメント】（自由記載）

- これまで市民参加の審議会やパブコメ、アンケート等を実施してきたが、改めて座学で学ぶことで、これまで実施した内容の反省点が確認できた。また、今後業務でどのように市民参加を行っていけばよいかイメージができた。

【8. 今後、市民参加に、より一層取り組んでいくうえでどんな研修を望むか】
(自由記載)

○ (行政なので負担だからと言って軽視していいわけではありませんが、) 日々の実務の中では市民参加から得られる利点よりも、市民参加のための負担のほうが大きい印象があります。おそらく同じように感じている職員はある程度いると思うので、好事例などによりメリットの大きさなどについても知ることができればと思います。

○各課で実施した審議会やパブコメ、アンケート等の反省点と今後の改善点等について全庁で共有できるような機会があればよいと思います。また、その他の市民参加について、各課で実施した例があれば知りたいです。

○失敗の事例、意味が感じられなかった方法も教えてほしいと思います。

令和4年度 市民参加実施事業担当者研修

日時・会場

日時：令和4年5月30日(月) 午前10時から11時

会場：白井市役所東庁舎3階 会議室302・303

講師

市民活動支援課職員

内容

- ①市民参加条例について
- ②市民参加の方法と実施のポイントについて
- ③市民参加の総合的評価について
- ④市民参加推進会議からの提言について

対象

- ①令和4年度、市民参加条例第6条第1項各号のいずれかに該当する行政活動を行う担当者
- ②参加を希望する職員

参加者

計6名

<参加者内訳>

危機管理課1名、障害福祉課1名、高齢者福祉課2名、建築宅地課1名、上下水道課1名